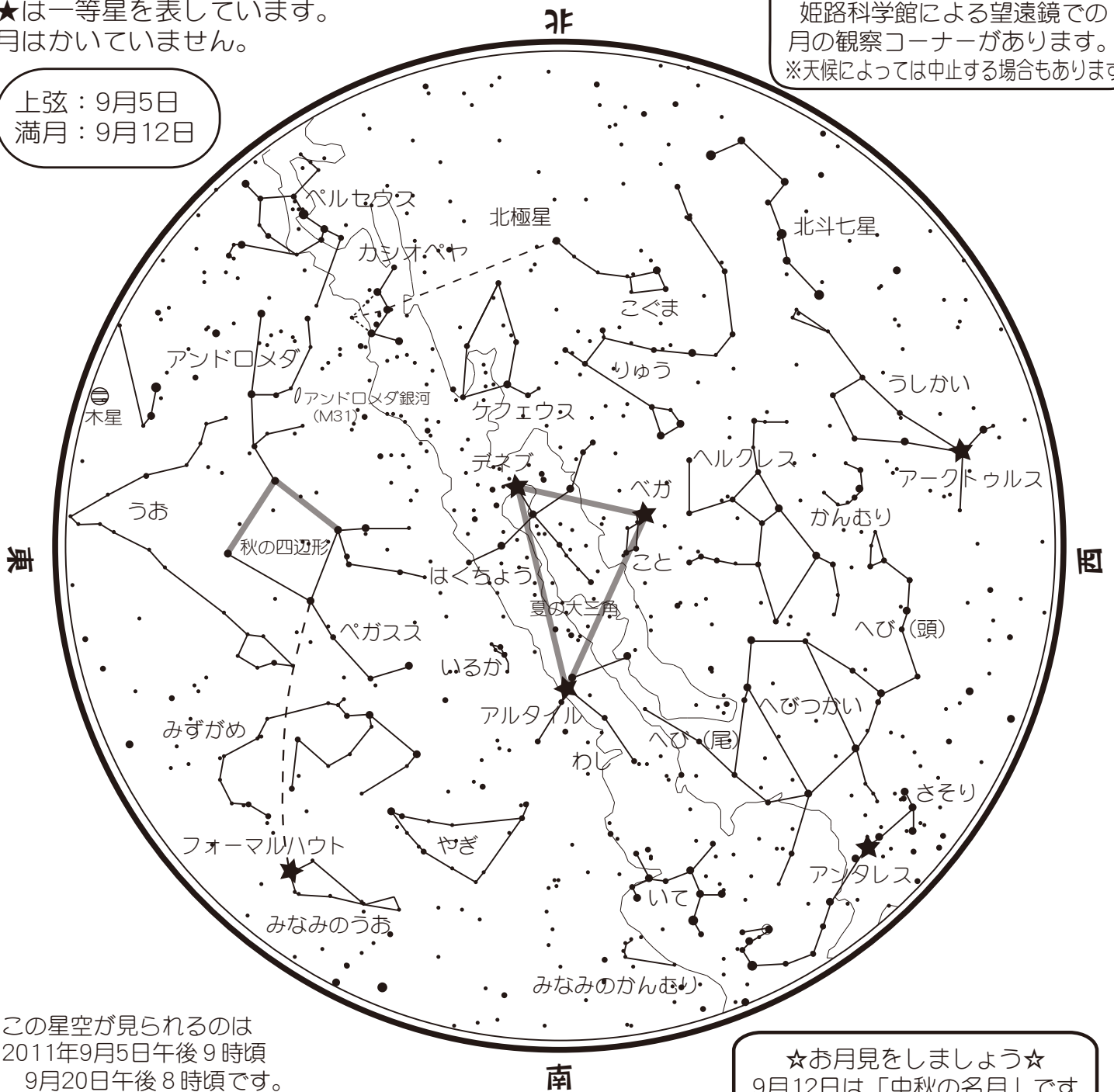


# ★ 姫路で見る9月前半の星空 ★

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。  
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にしてください。  
★は一等星を表しています。  
月はかいていません。

姫路城観月会  
9月12日(月) 18:00~21:00  
姫路科学館による望遠鏡での月の観察コーナーがあります。  
※天候によっては中止する場合があります

上弦：9月5日  
満月：9月12日



この星空が見られるのは  
2011年9月5日午後9時頃  
9月20日午後8時頃です。

☆お月見をしましょう☆  
9月12日は「中秋の名月」です  
ススキやお団子を飾って  
お月様を眺めてみませんか？

## 2011 AUTUMN

夏が終わり秋へと移り変わるこの頃、星空では夏の星座に続いて秋の星座も上ってきます。  
こと座の一等星ベガ、わし座の一等星アルタイル、はくちょう座の一等星デネブを結んでできる大きな三角形は「夏の大三角」です。夏の大三角から天の川を南へとたどっていくと、さそり座にたどり着きます。さそり座の東隣りに見えるいて座は弓矢でさそりを狙っているようです。  
夜遅くなると、静かに輝く秋の星座たちが見えるようになります。「秋の四辺形」はペガサス座の胴体の部分で、四辺形の西の辺を地平線に向かってのばしていくと、秋の星空でたったひとつの一等星フォーマルハウトが見つかります。そのまわりには逆三角の形をしたやぎ座や、三ツ矢のマークがポイントのみずがめ座など、誕生日の星座が輝きます。  
北の空は、古代ギリシャ神話に登場するエチオピア王家の人々の星座でとても華やかです。そのひとつW(ダブリュー)の形が特徴のカシオペア座は北極星を探す目じるしになります。